

旧金谷中学校跡地活用に係るアイデアコンペ 受賞作品一覧

| | |
|--------|--|
| 最優秀賞 | ・ 富士見の湯 |
| 優秀賞 | ・ 世界和の食文化村プロジェクト ・ 茶草場の丘 ・ ウェルネスティランド大井川 |
| 一般投票大賞 | ・ 富士見の湯 |

最優秀賞

一般投票大賞

富士見の湯

■コンセプト

富士山の眺望を活かし、空の広がりを感じる広大な茶畑という立地を活かした温泉を中心とする健康と癒しの場を提案します。
また、計画地を拠点として計画地周辺にある日本らしさを感じる観光資源を巡ることができ、空港や高速道路に近いことから、国際観光、広域観光の立ち寄り・滞在スポットとしても利用することができます。

様々な観光客や地域住民が集まる計画地において、健康とテーマとした施設整備を行い、交流プログラム・滞在プログラムを展開します。



■富士見の湯プログラム

●3つの健康プログラム

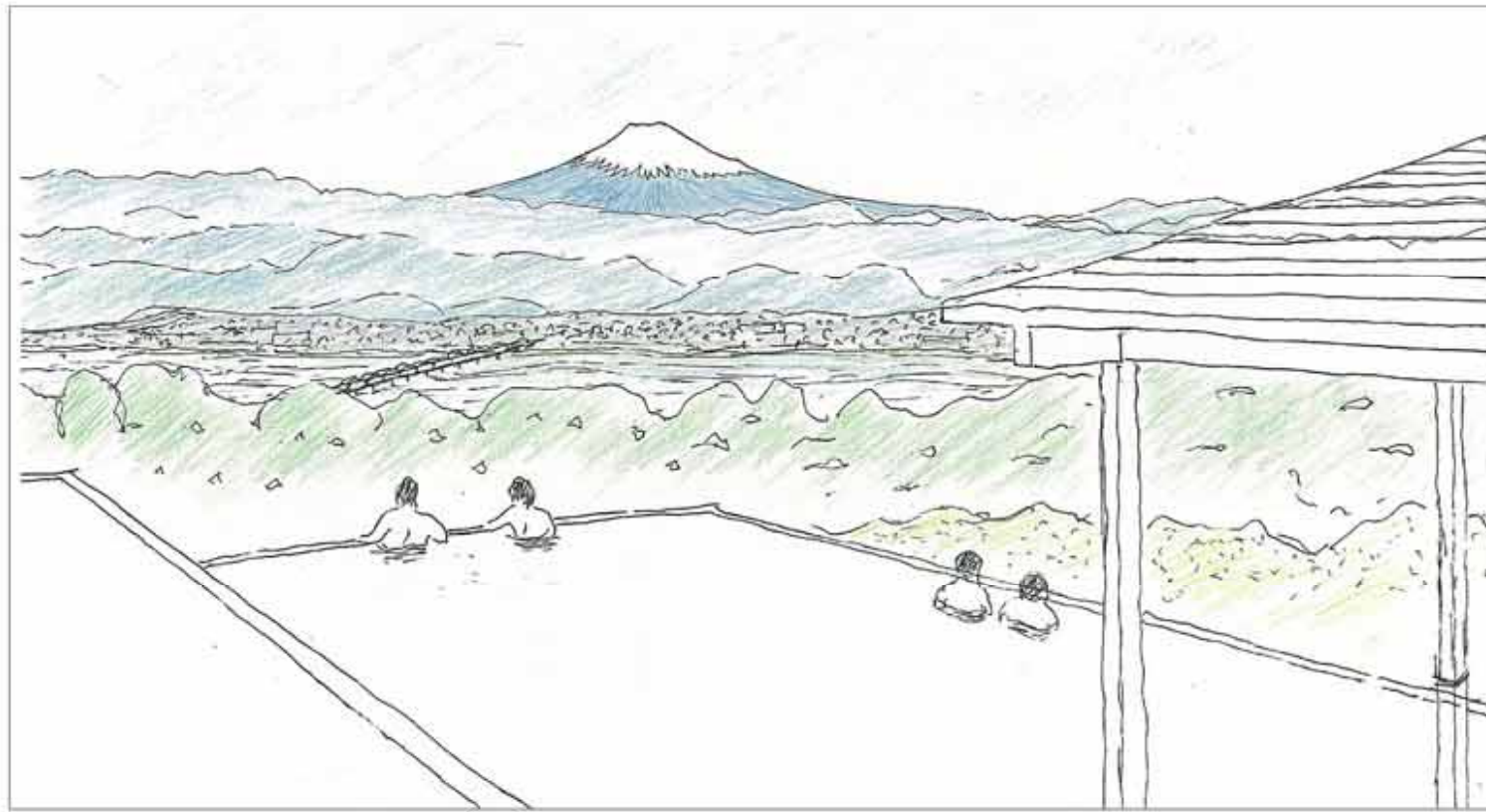
- ① 温泉
温泉にゆったりとつかって、体をほぐし、血行をよくしてリフレッシュします。日本一の富士山を眺めながら温泉に入れる露天風呂があります。
- ② 食事
静岡の地場食材である海の幸、山の幸を食べて、体の健康の基礎をつくります。お茶を使った料理など、健康メニューを食べることができます。
- ③ 運動
広い校庭や舞台を活かした運動プログラムを行い、体を動かします。周辺のハイキングコースを活用した散歩やサイクリングの拠点となります。

●3つの交流プログラム

- ① 国際交流
静岡空港を出入国する海外からの観光客が立ち寄りたくなる温泉です。飛行機の長旅のリフレッシュや出国前の最後の思い出づくりができます。食堂では地場食材を活用した日本食を提供して、日本の食文化の体験の場とします。
- ② 地域交流
地域の方々の集まる場所として利用できます。交流イベント、会議、スポーツ大会などの後は、温泉にゆったり入り、入浴後は地場食材のおいしいレストランで食事をとることができます。屋外のイベントができるように、舞台を設けます。校庭を観客席とした大規模なイベントが行えます。
- ③ スポーツ交流
中学校の校庭跡地を活用したスポーツ交流を行います。サッカー、ラグビー、野球など様々なスポーツに対応できます。宿泊施設を利用した合宿も可能です。大井川河川敷のマラソンコースなど、周辺の運動施設を活用した合宿や大会も可能です。

●3つの滞在プログラム

- ① コテージでのグランピング
分棟型の離れに宿泊してアウトドアライフを楽しめる、グランピングのプログラムを提供します。
ターゲット：海外富裕層、国内観光客
- ② 校庭でのキャンプ
校庭ではテントを張って、キャンプができます。
ターゲット：児童・生徒の体験学習、若者、親子連れ
- ③ 駐車場でのオートキャンプ
駐車場では、キャンパーをまとめて、オートキャンプができます。
ターゲット：アクティブシニア、家族連れ、高速道路利用者



富士見の湯 Healthy & Relaxation



■周辺の地域資源と連携した観光拠点

- ・国際観光資源：富士山の眺望—展望風呂
茶畑（お茶の郷）—お茶を使った料理、お茶風呂
- ・歴史的資源：旧東海道、大井の渡し、宿場町、東海道石畳、諏訪原城跡、志都呂焼—歴史・文化観光との連携
- ・鉄道資源：大井川鉄道（S.L.、トーマス、レトロ車両）—鉄道観光との連携
- ・土木遺産：大井川橋、大井川鉄橋、蓬萊橋—土木遺産見学との連携
- ・自然資源：大井川、崖線樹林地、山並み眺望、駿河湾への眺望—風景観光との連携
- ・スポーツ資源：大井川マラソンコース「リパティ」—スポーツイベント・合宿
- ・交通アクセス（東名高速、新東名高速、静岡空港）—立ち寄りポイント



■観光回遊モデルルートの設定

- 家族連れ：大井川鉄道（S.L.）—お茶の郷（茶摘み体験）—富士見の湯（温泉・宿泊）
- シニア：鳥田駅—東海道鳥田宿—大井川鉄道—東海道石畳—お茶の郷（見学・食事）—富士見の湯（温泉）—蓬萊橋—鳥田駅
- スポーツ合宿：富士見の湯（スポーツ・温泉・宿泊）
- 近隣住民：富士見の湯（スポーツ教室・日帰り温泉）
- 外国人観光客：国内観光地—富士見の湯（温泉）—お茶の郷（見学・食事・お土産）—静岡空港（帰国）
- 歩いて楽しむハイキングルート
 - ・「てくてくウォーキング」回遊ルート
 - ・牧の原お茶づくしコース
 - ・旧東海道

優秀賞

世界和の食文化村プロジェクト

世界和の食文化村

「茶の都」と「食材の宝庫」静岡。学術文化・農業・観光の三位一体によるリーディングプロジェクトにより世界に輝く「和の食文化」のメッカ・静岡を目指します!! ▶おもてなし・学術研究・体験・滞在の新拠点

世界「和の食文化」センタープロジェクト

〈基本方針〉

1. 世界をリードする「和の食文化」研究のメッカ
2. 世界で活躍する「和の食文化」達人の育成
3. 世界へ広がる「和の食文化」滞在交流の創出
4. 「和の食文化」産業の集積と国際ブランド化
5. 世界に向けた現代「和の食文化」の創造と発信

お茶の郷

知る

情報発信
ゾーン

静岡県茶の都づくりセンター

- 茶と和の食文化の学術研究、企画展示、情報発信
- 世界「和の食文化」センターへの導入・アプローチ施設
- 国内外の「茶と食」に関するコンベンションの開催

計画地ゾーニング (旧金谷中学校跡地)

- 国内外からの来訪者・地域住民に「和の食」サービスを提供
- 地元の食材（日本酒、和菓子を含む）を活用した高品質の和の食おもてなし
- 学生の調理、接客、経営等の実習と起業の場

【施設】 レストラン、パンケット、アンテナショップ、ゲストハウス、日本庭園など

「和の食文化」おもてなし館

味わう

おもてなし
ゾーン

- 茶、和菓子、日本酒を含む「和の食文化」に関する専門教育
- 和の食文化研究科と茶研究科を設置（定員 100 名程度）
- 広く世界から学生を募集、大卒の和食調理人、経営者を育成
- 県立 2 大学（県立大・文芸大）の総がかりによる教育
- 国際「和の食文化」学会の開催

【施設】 学部棟、事務管理棟、セミナーハウス、学生寮など

学ぶ

学術研究
ゾーン

静岡文化芸術大学「和の食文化」学部



世界「和の食文化」ビジターセンター

導く

インビテーション
ゾーン

- 総合案内、各ゾーンへの誘導・案内
- 眺望景観スポット



【施設】 インフォメーション、事務管理棟、駐車場、景観スポットなど

滞まる

体験・滞在
ゾーン

インターナショナル「和の食」アカデミー

- 短期カリキュラムによる和の食文化の知識、技能の習得や体験 = 観光ツアーの体験講座や資格取得講座等の多様なコースの設置
- 広く世界から年齢、職業問わず受講者を受け入れ
- 世界レベルの日本食調理人、「ふじのくに食の都づくり仕事人」を招聘
- 「和の食文化」国際コンペティションの開催
- 農林水産省の認定制度（金、銀、銅のレベル）に対応し、資格取得

【施設】 校舎、実習施設、滞在・宿泊施設など

連携研究機関

- 国立農業研究機構
- 静岡県立大学
- 県立農林研究所
- 静岡文化芸術大学
- 茶業研究センター

「和の食文化」をテーマに、世界に開かれた人と産業・文化の交流拠点へ!

優秀賞

茶草場の丘

茶草場の丘



① 風の郷に、人々が集う'ススキの丘'を

今回私たちは、風の郷の敷地をいっばいに使い、日本一の面積を持つ「ススキの丘」を提案します。ここで栽培されたススキは、静岡県が世界に誇る「茶草場農法」(②にて説明)の茶草として利用され、周辺の農家で実際に利用されます。

飛行機の窓からでも確認できるほどの巨大なススキの丘は、人を惹きつけ、茶草場農法を初めとした静岡の素晴らしい茶文化を発信するシンボルとなります。

そして、ただの丘ではなく、グランピング(⑥にて説明)の要素を盛り込むことで「泊まれる世界農業遺産」として全国に発信し、静岡の茶文化を、ただ見たり聞いたりするのではなく、「全身で体験」できる茶草場の自然公園を提案します。時代の流れや景気にも左右されない芯のある公共事業を目指します

② なぜ芝生の丘ではなくススキの丘?

世界農業遺産に認定された「茶草場農法」

アジア有数の茶産地牧之原台地。「茶草場農法」は、2013年世界農業遺産に認定されました。一般的な全国の茶畑に比べ、静岡県の牧之原の茶畑には、ところどころ「茶草場」とよばれる草場が散らばって作られています。茶草場農法では、貴重な茶畑の面積を削ってまで作る「茶草場」で作られた茶草を、茶畑に敷くことによって茶の品質を向上させます。

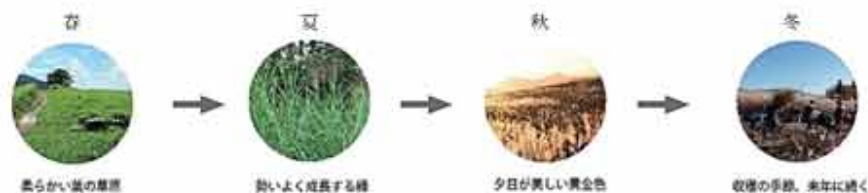
また、お茶を美味しくするだけでなく、伝統的な農業・農法、農村文化や生物多様性、農村景観が保全・維持されていることが高く評価され、世界農業遺産に認定された大きな要因です。広大な面積の茶畑と、茶農業に適した気候、加工の技術とクオリティ。そして何よりそれを守ろうとする先人の努力の賜物であるこの農法を、正しく継承し、文化として国内、世界に発信する必要があります。

しかし、世界で25個しか登録されていない「世界農業遺産」にも関わらず、この茶草場農法は、農民はじめ、地元市民に多く知られていないのが現状です。そこでこの風の郷(旧金谷中学校跡地)に、茶草場農法を主軸とし、観光・レジャー・民間活力の受け皿となる巨大なススキの丘を提案します。

③ 四季が彩る。風景としての'ススキの丘'

ここでメインとなるススキは、四季の中で刻々と表情を変える植物で複数年にわたってサイクルを繰り返す多年生植物です。

初夏から一気に成長し、秋冬には背丈ほどまで成長します。春は、野花在咲き子供が走り回る緑の丘となり、夏には美しい刈状の葉を伸ばします。そして秋から冬にかけては、黄金に輝く穂をゆらし庄巻の風景で茶畑を彩ります。

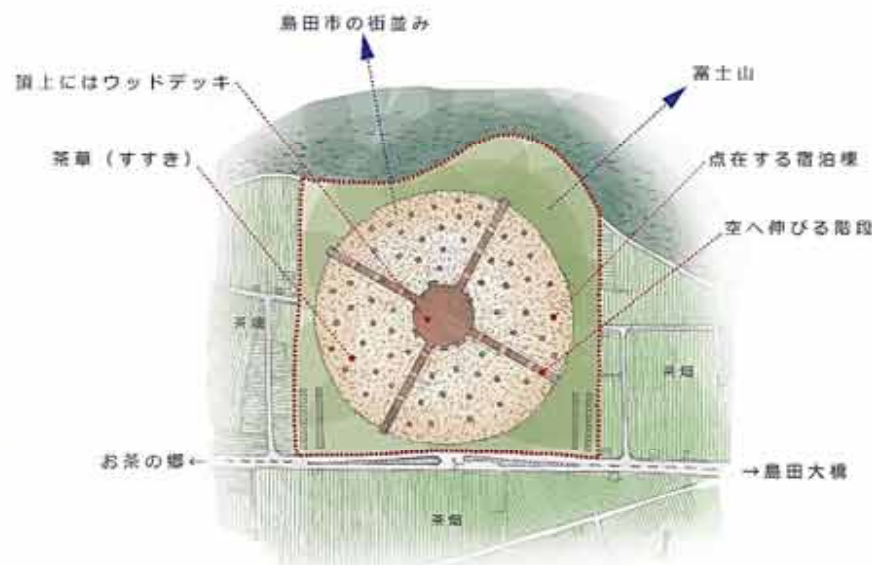


④ 残土の山がシンボルに。空からでも地上からでも見える直径200mのランドマーク

この茶草場の形状上、必然的に一帯の景色は平坦なものになります。今回提案で想定しているのは、直径200m高さ20mの丘です。この大きな丘は、空港一帯のガーデンシティにおいて、ランドマークとして機能が見込めます。直径200mを超えるこの丘は、空からも見ることができます。観光客の興味を惹き、それが認知へと繋がっていくと考えます。

また、丘の形状は、展望台としての利用や、自然公園としての利用、ススキの敷増面積の拡大にも有効に働いています。

ランドスケープの形成は、この土地を残土などの最終処分場として利用し、その残土でこのボリュームの土台部分を形成できれば大幅なコスト削減を見込むことができます。そして処分されるはずの残土の山が、この地域を代表とするランドマーク文化拠点になるというストーリーを夢見しています。



⑤ 「茶文化の発信」だけじゃない。今後の展望と可能性

・茶草刈りイベント

地元茶農家さんを中心に、年に一度の茶草刈りのイベントを開催します。民間企業やの参加や、観光イベントとしてのPRや集客。子供たちへの体験学習としての利用などが考えられます。

・お月見ナイト

夏のすすきといえば月見。涼しい夜の風を受けて揺らめく巨大なススキの丘は庄巻の風景です。

・お茶のブランド化

世界農業遺産の農法で作られたお茶は、当たり前においしい。ブランド化への可能性を多大に秘めていると考えます。

⑥ 飛行機で静岡に来たら、茶草場に泊まる！ホテルでもキャンプでもない。新しい宿泊スタイルの導入

まず、この一帯にどんな施設が必要かと考えた時、宿泊機能がこのエリアには圧倒的に不足しています。島田市内、牧之原市を見ても、観光客の受け皿となるような、尚且つ地域の魅力をPRできる宿泊施設が見当たりません。空港からホテルまでの移動負担を軽減する意味でも宿泊施設は必要です。ティーガーデンシティの拠点にもなります。

そして何より、この立地の魅力を味わうには、宿泊という形が最適だと考えます。そしてティーガーデンシティのエリアでは、富士山や茶畑をはじめとした素晴らしい景観があります。観光客に食べてもらいたい自慢の食材もたくさんあります。そして夜には手の届きそうな満天の星空があり、静岡特有の穏やかな気候もあります。

それらを踏まえ、宿泊客の受け皿としてグランピングの展開が適していると考えます。グランピングとは、キャンプの不便な部分を、ホテルのサービスや運営方法で補い、組み合わせた自然体験やレジャーに肉いた宿泊形態です。

キャンプの問題点

- ・荷物が多い
- ・天候に左右されやすい
- ・寝袋や簡易ベッドでの就寝
- ・トイレや風呂などの水回り
- ・衛生面や安全面への不安
- ・自家用車が必要
- ・旅には不向き

ホテルのサービスや施設でカバー



グランピング



イメージ：茶のや富士HPより引用

⑦ 分棟形式で、魅力が増してコストが減る

今回の提案では、プライベートデッキを持つ個別の宿泊棟が、ススキの丘の中に点在しているイメージとしました。いわゆるバンガロー、離れ形式の宿泊形態です。

プライベートな家族空間を確保し、特別な体験をしてもらうことを意識しました。そしてコスト面では、町の花火大会の花火のように、種ごとにスポンサーを募れば資金を調達することも可能性があると考えます。そして、何事もセルフがキャンプ(グランピング)の基本です。ホテルのようにすべての施設を完璧に整える必要がないので、大型ホテルに比べれば全体コストの大幅な削減が見込めます。そしてなにより大型ホテルの建設をせずに、宿泊施設を作ることが可能となります。

優秀賞

ウェルネスティランド大井川

ファミリーでのんびり健康力アップ ウェルネスティランド大井川



健康力アップ

- 家族でゆったりとした一日を楽しもう！
ファミリー憩いの広場、展望施設
健康アスレチック遊具、体験施設
- 海外客は健康診断で旅行も快適！
簡易健康診断、健康づくり指導
- お茶・健康グッズ・健康食品で心安らぎ！
販売：一般医薬品、健康食品、衛生商品、介護用品

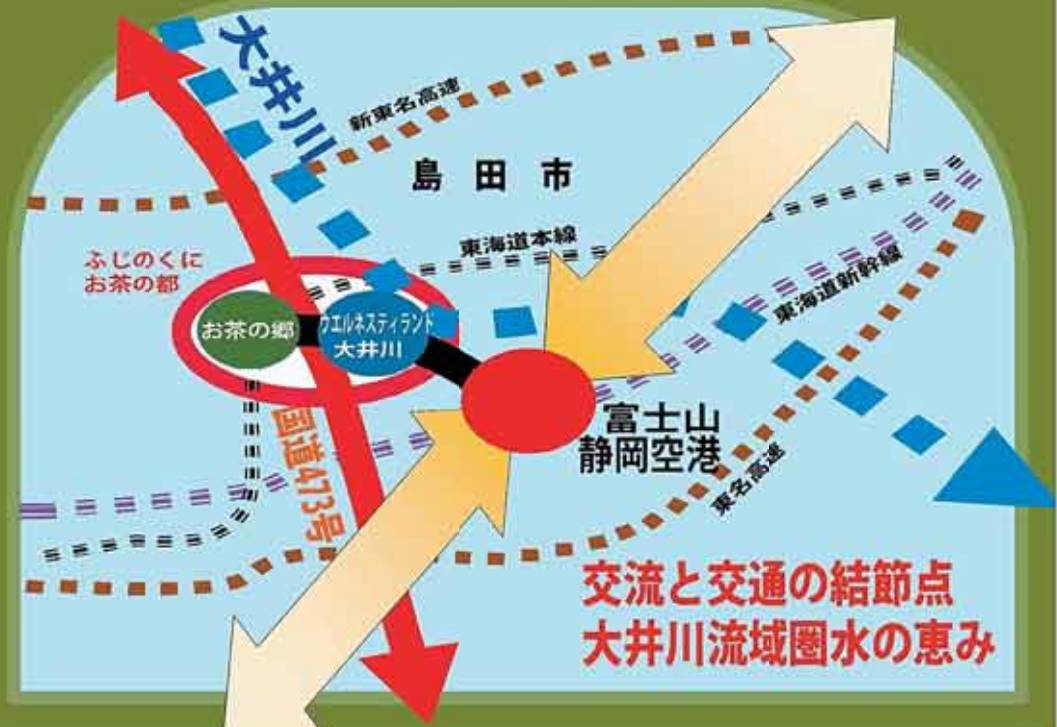
茶の都づくり

- お茶の郷と一体でお茶文化、健康力発信！
野外イベント広場、茶の木の迷路、茶園遊歩道
健康力アップお茶関連施設

茶(道)の駅

- 茶(道)の駅導入による情報発信力強化！
駐車場、トイレ、総合観光案内所、休憩施設
- 大井川流域圏のネットワーク拠点！
観光総合案内所、地場産品の活用・販売、飲食の提供
世界農業遺産紹介、南アルプスユネスコエコパーク紹介

空港とお茶の郷と手を取り合った憩の場



交流と交通の結節点
大井川流域圏水の恵み